

事前学習

オリエンテーション授業のモデルプログラム

50分×2コマ

目的

職場体験先で働く人が、日々どのように仕事をしているのか、またどうしてその職業についてのか等を聞くことで、働くことに対する意識を高め、自分は職場体験で何を学び、どう活かすのか考える姿勢を養う

1 GAME 導入ゲーム 10分

「本気ジャンケン」

中学生とゲストが立ち上がり、自由にジャンケンをし合う。勝ったら本気で喜び、負けたら本気で悔しがらる。3人に勝利した人から順に、全員で1つの円をつくるように並ぶ。

「キャッチ」

円の状態で、右手の人差し指を、右隣の人の左手のひらに乗せる。「キャッチ」という掛け声で、左手は掴み、右手は逃げる。全員で集中力を高めるゲーム。



緊張をほぐし、和やかな雰囲気をつくる

2 Talk 生き方トーク 30分

職場体験先のゲストの元へ移動し、円をつくる。

●生徒の自己紹介

(名前、ニックネーム、部活、好きなもの・こと)

●ゲストの自己紹介

(うそつき自己紹介) 3つの自己紹介文を伝え、どれが嘘であるかを生徒に当ててもらう。

●ゲストより「生き方トーク」(15分)

→詳細はP13へ

●感想記入、質問タイム



POINT  
ちょっとしたクイズを挟むなど、生徒とコミュニケーションをとりながら話を進めるとGOOD!

4 Group work グループワーク 40分

「ミッションについて知っていること、知るべきこと、思いついたこと」

- グループごとに3つの項目について模造紙に意見を書き出す。
- 各自の職場体験での目標・意気込みを共有する。



3 Mission しごとトーク 20分 (ミッションの発表)

●事業所概要の説明

●事業所、もしくは業界として課題となっていること

例) 観光客の数が減ってきている ※具体的な数値があると良い

●課題解決型職場体験のミッションの発表

●3日間を通じて学んでほしいこと、期待すること

●3日間の体験内容の説明、体験における諸注意

POINT  
自社パンフレット、実際の仕事道具などを見せながら話す。服装はいつもの仕事着で



MISSION設定の意図や想いを伝える

生き方トークの作り方



作成の手順

- これまでの人生を振り返り、子どもたちに伝えたいこと、今の仕事につながるエピソードを整理する
  - 以下の6つの項目を中心に、A4用紙やスケッチブックに要点を書き出す
- …当時や現在の様子がいイメージできる写真やイラストがあると分かりやすい

**START!**

1 導入

POINT!  
●自己紹介で生徒との距離を縮める(共通点が見つかる、親近感が湧く)  
●紙芝居の大きな流れを伝える

2 学生時代の印象的な出来事、乗り越えてきたこと

POINT!  
●成功体験だけでなく、失敗したことや当時の悩み、それをどう乗り越えたかについて話す

3 今の仕事に就いたきっかけ

POINT!  
●自分の行動により気づいた、仕事をする上で大切にしていきたい価値観について話す

4 仕事の内容や役割

5 仕事の面白さ、やりがい

6 佐渡で働く良さや可能性

POINT!  
●仕事のやりがいや醍醐味に加え、佐渡で働く魅力・可能性、今後の展望などについて最後に伝える

7

8

9

10

11

12

**GOAL!**

「学生時代の写真です。同じバスケット部の人、いますか?」  
「おお、一緒だね」

人生チャート〜これまでの歩み〜  
「私はこれまで、こんな人生を歩んできました。今日は主に、今の仕事につながる出来事についてお話しします」

「中高時代は、バスケット部の部長。大好きなバスケットができる喜びを感じつつ、先生とチームメイトの意見の板挟みに合い、葛藤する日々でした」「具体的には、〜(エピソード)」

「でもその思いはだんだん忘れてしまい、大学に進学し、当時興味のあったファッションを仕事にしたい、都会で働いてみたいと、東京のアパレルメーカーに就職し6年間働きました」「当時は〜(エピソード)」

「息がつまる毎日を送っていた中、ふとあるパン屋さんに入った時にすごく心がホッとして。高校時代のパン屋のおじさんのことを思い出したんです」「そうだと、やっぱり私は人の心をゆるめる、温かなパン屋さんをつくりたい!と思いました」

「2年間、新潟市内のパン屋さんに弟子入りし、技を磨きました。昨年、ふるさとの佐渡でパン屋を開業しました」

「自分がしてもらって嬉しかったように、お客さんとじっくりお話しする時間が好きです。パンを買いに来るだけでなく、気軽におしゃべりに来てくれるのも嬉しい」

「佐渡は、たくさん生産者さんがいます。そんな仲間とコラボレーションして、佐渡の魅力伝える、佐渡にしかない美味しいパンをつくりたいと思っています!」